



分子イメージング連携特別企画



青森県原子力人材育成・研究開発拠点施設(仮称)説明会

講演1: 拠点施設の経緯、概要、研究の進め方

青森県エネルギー総合対策局ITER支援室 谷口室長

講演2: 量子エネルギー工学専攻の研究計画

工学研究科 量子エネルギー工学専攻 長谷川晃教授

講演3: 拠点施設における医学・薬学研究の可能性について

CYRICセンター 谷内一彦センター長

青森県では、原子力関連施設の立地環境を活かして、原子力分野の研究開発や人材育成に積極的に貢献していくため、その活動の拠点となる青森県原子力人材育成・研究開発拠点施設(仮称)(以下「拠点施設」と呼びます)の整備を六ヶ所村で進めています。平成29年10月の開設を目指し、医療や工学などの分野における放射線利用を中心とした基本的なテーマを選定し、必要となる設備の整備を進めています。この施設では成果の効果的な創出のため、施設を広く解放することとしており、より多くの研究グループが参画して、多様なアイデアによる研究開発活動が展開されることを期待しています。そこで拠点施設の中核的研究機関となる東北大学において、関連分野の研究者と学生を主な対象として説明会を開催し、利用可能な研究設備と今後の研究活動の進め方をご紹介します。

日時:平成28年11月15日(火)14:00-16:00
場所:CYRIC分子イメージング棟2階講義室

連絡先:
医学系研究科機能薬理学分野教授
谷内一彦(717-8056)

分子イメージング連携特別企画

日時 : 平成28年11月15日(火) 14時~16時

場所 : 東北大学サイクロロン・ラジオアイソトープセンター(CYRIC)
分子イメージング棟2階講義室



タクシー

仙台駅より10分

地下鉄

地下鉄東西線 青葉山駅
北1番出口より徒歩3分

乗用車

左記のオレンジ色のルートで入構してください。
ゲートではインターホンで警備員に
用件をお伝えください。